

金融庁におけるサステナブルファイナンスに係る取組の全体像

サステナブルファイナンスの制度・枠組みの整備

情報や取引に係る環境整備

- 金融審議会における議論を踏まえ、一定の上場企業に対して、SSBJ基準に基づくサステナビリティ情報の開示や保証を求めるための制度整備を進める
- 「ESG評価・データ提供機関に係る行動規範」（22年12月公表）に基づき、評価・データ内容の透明性・公平性に係る実態把握、更なる対応の要否等を検討
- カーボン・クレジット取引の透明性・健全性確保に向けた論点を整理した検討会の報告書を公表（25年6月）し、同報告書の各種論点に係る制度・論点を調査

金融機関における取組の推進

- 金融機関における気候変動対応について、基本的な考え方（22年7月公表）を踏まえ、気候関連金融リスクの管理や顧客の気候関連リスクへの対応支援に関する取組等を確認
- 金商業者向け監督指針（23年3月改正）に基づき、ESG投信の情報開示やESG投信を取り扱う資産運用会社における態勢整備等を促す

サステナブルファイナンスの活性化に向けた深化・探索

投資機会の拡充や裾野の拡大に向けた取組

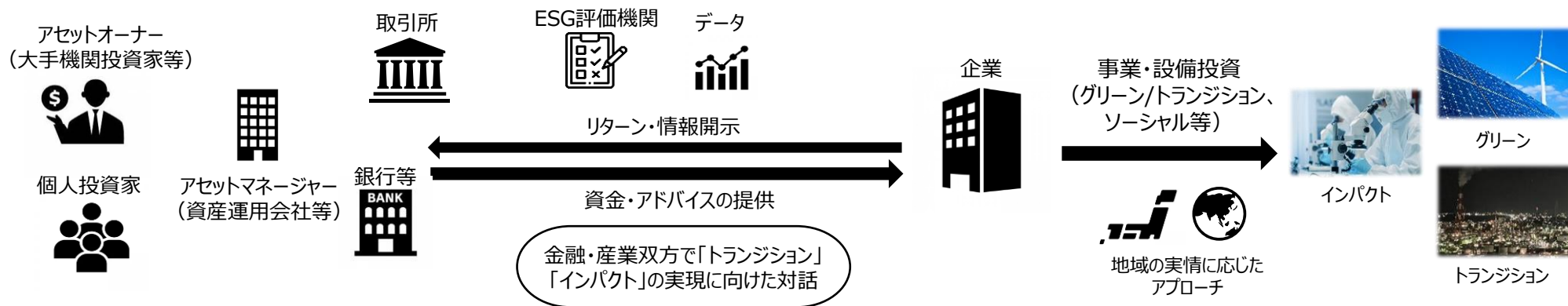
- 「サステナビリティ投資商品の充実にに向けたダイアログ」や「サステナブルファイナンス有識者会議」等における議論を踏まえ、幅広い投資家への投資機会の拡充や、サステナブルファイナンス人材の育成等に向けた対応を検討

ステークホルダー間の連携促進に向けた取組

- 政府全体におけるGX推進戦略等に基づき、関係省庁とも連携し、各種指針等の策定や活用等を通じ、トランジション・ファイナンスを推進
- 「アジアGXコンソーシアム」における実践的な議論通じて、アジアでのトランジション・ファイナンスの案件創出に向けた連携促進
- インパクト投資の拡大に向け、データ・指標の活用、投資手法のポイント、地域事例等につき官民協働の「インパクトコンソーシアム」での対話・発信



「制度・枠組みの整備」と「活性化に向けた深化・探索」の好循環を推進することで、新たな産業・社会構造への展開を促し、持続可能な社会を実現。



(参考) 政府全体のサステナブルファイナンスの推進に関する取組の全体像

		2026年7月までの取組の進捗	2026年7月以降実施予定の取組
サステナブルファイナンス市場の制度・枠組みの整備	情報や取引に係る環境整備	企業開示	- SSBJ基準に従った開示の状況をフォロー - 企業会計審議会にて保証基準等のあり方を検討
		評価機関	行動規範に関わる検討に沿った対応について必要に応じて実施
		カーボン・クレジット市場	排出量取引制度の着実な執行〔経済産業省等〕
		グリーン	社債市場の活性化や地域金融力強化に関し、家計に対するグリーンの訴求・関心喚起や、適応・ネイチャーポジティブ・サーキュラーエコノミーといった切り口からの貢献を検討〔環境省〕
		ソーシャル	外部環境や民間における発行事例の動向をフォローし、必要に応じて対応を検討
	金融機関における取組の推進	金融機関のリスク管理	「第2回気候変動関連データの活用と適応に関する実践パネル」の開催(26年8月)
		地域脱炭素	地域金融機関等向けの説明会等を通じた、関係省庁と連携した補助事業の展開支援(27年3月)等
		取組の浸透	引き続き、様々な場面での発信を通じ、幅広い投資家層へのアプローチに資する取組を促す
		人材育成	フォローアップの結果を踏まえて、関係者における取組状況の推移を注視
		GX・トランジション	- クライメート・トランジション・ボンド・フレームワークに沿い、引き続き各事業の資金充当状況・インパクトを報告〔経済産業省等〕 「クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針」の改訂〔経済産業省等〕 「アジアGXコンソーシアム」ハイレベル会合2026の開催、ワークプラン2026に沿った成果物を公表 - ADB・ERIA連携による「AZECトランジション推進カタリスト(AITF Catalyst)」の具体化〔経済産業省等〕
サステナブルファイナンスの活性化に向けた深化・探索	市場拡大	インパクト	インパクト投資推進のため、引き続き「インパクトコンソーシアム」で議論